



報道発表資料

2010年10月5日
インフォテリア株式会社

**リコージャパン、「ASTERIA」による戦略的システム統合で業務工数を75%削減
～Notes データベース連携で可視化を実現し保守契約率も10%アップ～**

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853）は、リコージャパン株式会社の北海道営業本部が国内 EAI ソフトウェア市場におけるシェア No.1 製品※であるインフォテリアの「ASTERIA WARP」を導入し、顧客管理業務工数の75%削減に成功したことを発表します。

リコージャパン株式会社は、2010年7月に、株式会社リコーの国内販売会社7社が合併して発足した、オフィスのトータルソリューションプロバイダーです。その一角を担うリコージャパン株式会社北海道営業本部では、増え続ける IT 関連商品、サービスの契約管理について、これまで各商品、サービス単位で管理されていた契約更新情報をお客様情報をマスターとして一元管理とシステムの統合を行いました。

システム統合の中で「ASTERIA WARP」は、データを集約するための連携ツールとして採用され、Lotus Notes/Domino などのデータベースに散在していたデータベースを統合し、業務工数を75%削減するだけでなく商品ごとの更新情報を顧客単位の可視化で保守契約率の向上も実現しました。

リコージャパン株式会社北海道営業本部ソリューション事業部ソリューション戦略室室長の渡辺秀康氏は「システム運用を開始して保守契約更新率が10%ほど向上し、売上に貢献できるようになりました。」と述べられました。システム開発に携わったリコーITソリューションズ株式会社も「ASTERIA WARP で開発を行うことによって、要求設計時の具体的なイメージのすり合わせも楽になり、Lotus Notes/Domino データベースともスムーズに接続できました」と述べられました。

インフォテリアは、Lotus Notes/Domino をはじめ様々なシステム連携を実現し業務改善およびコスト削減を実現するソリューションを提供していきます。

■インフォテリア株式会社について

1998年に国内初のXML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に1300社以上（2010年3月末現在）の企業に導入されています。

→ <http://www.infoteria.com/>

※Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。ASTERIAは、インフォテリア株式会社の登録商標です。

※本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

※テクノシステムリサーチ社「2008年ソフトウェアマーケティング総覧」。

■本件に関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社 広報担当：嶋 かおる

TEL:03-5718-1297 FAX:03-5718-1261

E-mail:press@infoteria.co.jp